

親のやる気 子のやる気

〇〇15



先日、郵便番号の真下に1行で「青森県八戸市大字類家字堤端73-1」志学塾御中総務部 畑山様」という奇妙な封書が届きました。開けて見ると、それは履歴書でした。写真も文字もすべてパソコンで作られていて、思わず感心してしまいました

先生

が、表書きが1行とは驚きました。「御中」がなかったり、差出人の名がなかったり、近年の履歴書は徐々に変わっていきまわりました。あて名までセンターリング(中央そろえ)とは…。塾で働きたいと面接を希望される方は少なくないのですが、なかなか先生としての資質を備えた方には巡り会えません。面接では、「子どもと思ひ出をつ

「他人なり」に頑張ろう

親の生き方こそ子の手本



by yoriko

とが多く、そうなれば、だから私は、子どもた集団での子どもとのかわりのシーンで、先生としての指導力は、どうも期待できません。実は、教室に集まるゆとり教育世代の中学生にも共通するものを、私は感じています。カードゲームの名称を三つ以上ブラスラ言える子どもは特に、目と目が合ってもほほ笑まらず、「何ですか」という表情を見せたり、同じ種類の計算ミスをしたときにそのことを指摘すると「自分なりにやっただけです」と答えたりします。大人から見れば、恐れを知らない、人間関係をつくらうとしない、自分の善しあしだけで生きていくか、(畑山篤) 志学塾塾教師を経験しているこ

テレビゲームもコンが普及し、もりがちな昨今もたち。友達づきあいが上手な子どもも少なくない。学年を超えて交友の幅を広げ、強める取り組み、校現場で行われる。静岡市東部に立清水小島小児童数約180人、学年ほぼ1クラス、「上級生と下級生」にたい内容や体があり、かつて「もめていた」という竹内明仁教諭、年交流の一環で、度から全校児童に分かれ、トマにチャレンジする。

4月の苗植えスタート。興味津々学年が苗を植える水やりを続け、中学年。力のあが年が鉢を運ぶ。したわけでは、な通の目標の下で、に役割分担が、た。植物を「育」責任感が、自主、くくんたようだ、教諭は語る。「せっかくだ、理しよう」。児童、発案で、収穫し

教育

ニュース なぜなに

プロ化しようという声が上がりました。これに対し、採算が取れないかもしれないなどとして、消極的な会社もありました。そこで、新潟アルビレックスとさいたま(現埼玉)フロンコスは日本

2009〜10年シーズンの日本リーグは、米国のプロリーグNBAにも出場した田臥勇太(たぶせ・ゆうた)のいるリンク栃木が初優勝した4月12日、東京代々木第二体育館

